

日々歩

hibiho
ひびほ

TAKE
FREE

がんをこえて、ともに歩む

季刊 No.09 / 2015 Autumn



がんを学ぼう [教えて!ドクター]

肉腫(サルコーマ)について
(中央病院 肉腫グループ)

がんプロフェッショナルたち
放射線治療科 外来担当看護師

応援します! がんサバイバー
「生活の工夫カード」第3回
抗がん剤によるしびれがあるときには

国 立がん研究センター中央病院と東病院は、それぞれ医療法に基づく臨床研究中核病院の審査を受け、承認されました。

医療法上の臨床研究中核病院とは、日本発の革新的医薬品・医療機器・医療技術の開発等に必要となる質の高い臨床研究や治験を推進するため、国際水準の臨床研究や医師主導治験の中心的な役割を担う病院として、厚生労働大臣が承認するもので、2015年4月から施行されました。

承認要件は、臨床研究支援体制等の「実施体制」や、自施設が主導的に実施する多施設共同医師主導治験等の件数、質の高い臨床研究論文の数等の「実績」、CRC、データマネージャー、生物統計家の数等「人員・施設」などについて最高水準が求められます。

承認は病院ごとに行われ、国立がん研究センター中央病院は、東北大学病院、大阪大学医学部附属病院とともに2015年8月に、国立がん研究センター東病院は同9月に承認されました。現在、計4病院が承認されています。

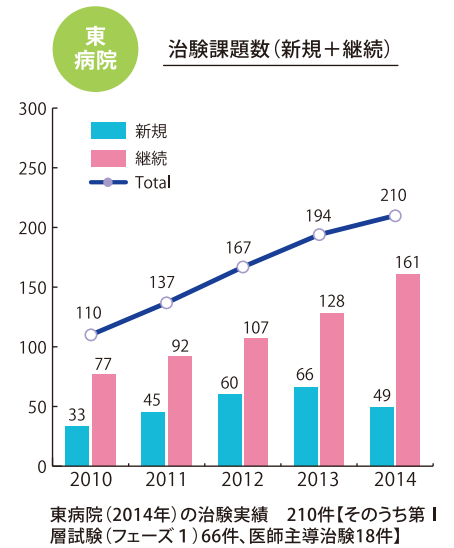
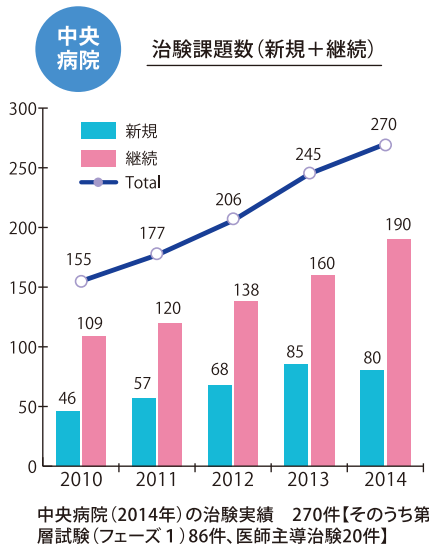
国立がん研究センターでは、1980年代より多施設共同研究を支援する体制作りに取り組むなど、これまで臨床研究の実施・支援に力を入れてきました。2006年からは、厚生労働省の「臨床研究基盤整備推進事業」により「治験中核病院」に選定され、自ら医師主導治験や臨床研究を企画し運営できる体制の整

中央病院と東病院が医療法に基づく臨床研究中核病院に承認されました

備を始めています。2011年からは「早期・探索的臨床試験拠点」に選定され、臨床研究支援体制のさらなる強化を進めてきました。2004年には、国内で初めて医師主導治験を実施し、近年でも、過去3年間に我が国で新たに開始された医師主導治験118件のうち、当センター

のものは25件で、全体の1/5以上を占めるなど、両病院あわせて臨床研究の推進に取り組んでいます。

中央、東両病院の承認は、臨床研究にかかる体制、成果、実績が評価されたものです。



中央病院の小児病棟で「ハロウィンパーティー」開催

10 月21日、中央病院の小児病棟で、毎年恒例のハロウィンパーティーが開催されました。

小学1年生から高校3年生までが通う院内学級「いるか分教室」の先生や病

棟の看護師、子ども療養支援士などが子どもたちと一緒に人気キャラクターに仮装し、さまざまな劇やゲームを楽しみました。



《目次》

- News & Topics 2
- がんプロフェッショナルたち 3
 - 東病院 看護部 放射線治療科
 - 外来担当看護師 石井しのぶさん
- がんを学ぼう【教えて!ドクター】 4
 - 肉腫(サルコーマ)について 中央病院 肉腫グループ

- 応援します!がんサバイバー 6
 - 生活の工夫カード(第3回)
 - 抗がん剤によるしびれがあるときには
- 東病院発 がん患者さんのための簡単レシピ 7
 - vol.2 食欲不振のときの食事の工夫

- NCC INFORMATION 8
 - どこでもストレッチ

放射線皮膚障害の スキンケア法の開発に取り組む

がんの放射線治療では、放射線を照射したところが赤く腫れたり、水ぶくれができていたりといった皮膚障害が必ず起こります。頭頸部がんの放射線皮膚障害を最小限にするスキンケア法(支持療法※の一つ)を、放射線治療科医師や看護部のメンバーと共に開発した看護師の石井しのぶさんにお話をうかがいました。

一 放射線皮膚障害のスキンケア法の開発に取り組んだきっかけは？

私が別の部署から放射線治療科の外来へ移って来た2006年頃は、頭頸部がんの放射線皮膚障害に、どういったスキンケアをするのがよいのかわかっていませんでした。そのため、放射線皮膚障害の処置方法が統一されておらず、医師によっては正反対の指示が出ることもありました。適切な処置をしなかったた

めに重い皮膚障害が起こり、放射線治療を中断することになっては、治るがんも治らなくなってしまいます。そこで、放射線治療科の全田貞幹医師と看護部で、頭頸部がんの放射線治療を受ける患者さんを対象に、どういったスキンケアをすれば皮膚障害の悪化が防げるのか、統一した管理プログラムを確立するために臨床試験を開始しました。

一 臨床試験で効果が証明されたスキンケア法とは、どのようなものですか？

スキンケアは、放射線を当てた部分にかゆみやヒリヒリ感が出るなど炎症が起こった時点で開始します。ポイントは、①放射線を当てた部分の皮膚を清潔にすること、②軟膏を塗って皮膚を保湿する、③物理的的刺激を避けること、この3点です。

臨床試験の結果、このスキンケア法

を実施した患者さんでは、皮膚の壊死など最重度の皮膚障害は1例も発生しませんでした。また、最初は、保湿のために軟膏を塗ってガーゼを当てていたのですが、患部につきにくい外科用パッドを使うことで、処置が簡単になり皮膚障害の改善も早くなりました。スキンケアは、患者さんご自身が続けることが大切なので、生活スタイルや家族構成をお聞きし、自宅でスキンケアができる



「放射線治療の副作用のケアについて分からないことがあったら、いつでも看護師に相談してください」

ようにアドバイスしています。

一 どんな時にやりがいを感じますか？

治療を終えて元気になり社会復帰された患者さんが、定期的な診察の際に会いに来てくださった時は本当にうれしいです。がんになったら人生おしまい、ではありません。患者さんが社会復帰するまで支援したいですし、スキンケア法に関しては、もっと簡単にできる方法がないか日々、改善策を練っています。

いいししのぶ／千葉県出身。医療事務をしていたが、胃がんだった祖母を在宅でみたのをきっかけに看護師に転身。がん患者を精神面でもサポートしたいと考え、1997年より国立がん研究センター東病院勤務。趣味はカラオケ、中学生の娘のバスケットボールの応援。

From Doctor

チーム医療に大きな貢献

頭頸部がんの治療では、他のがん種に比べて強い放射線を当てるので、適切なスキンケアをしなければ、重度の皮膚障害が起こりやすくなります。患者さんが無理なくスキンケアを続けられるように、石井さんが一人ひとりの生活スタイルをてい



東病院 放射線治療科
全田貞幹医師

ねいに聞き取り、人間味あふれるアドバイスをすることになってから、皮膚障害で放射線治療を休止する患者さんはほとんどいなくなりました。放射線治療チームにとって、欠かせない存在です。

※支持療法ってなに？

がんそのものに伴う症状や治療による副作用に対し、それを予防したり、症状を軽減させたりするために行う治療のこと。例えば、抗がん剤の副作用である貧血や血小板減少に対する適切な輸血療法、吐き気・嘔吐に対する制吐剤(吐き気止め)の使用など。放射線治療で起こる皮膚障害を緩和するためのスキンケア法も、支持療法の一つ。

診療科の枠を超え専門家チームが結集

国立がん研究センターでは、2014年に希少がんセンターを開設し、患者数の少ないがんの診断・治療をはじめ、新しい治療法の開発にも力を入れています。今回は、希少がんの代表である「肉腫(サルコーマ)」の特徴、治療法、治療体制などについて、中央病院の肉腫グループの医師たちにお話を聞きました。

患者数は悪性腫瘍全体の1% 診断が難しい希少ながん

肉腫は、全身の骨や軟部組織(脂肪、筋肉、神経など)に発生する悪性腫瘍の総称です。悪性腫瘍全体の1%以下と患者数が非常に少なく、骨肉腫、脂肪肉腫、平滑筋肉腫など多種多様なタイプがあるうえに、顔、腕、脚、胸、背中、子宮など全身のさまざまな部位・組織から生じるのが特徴です。また、この病気は、乳幼児から高齢者までどの年代の人でも発症します。

「そもそも肉腫なのかどうか、肉腫であればどういったタイプなのか、適切な治療を行うためには最初の診断が非常に重要です。診断を間違えたり時間がかかり過ぎたりすると、その後の治療成績に大きく影響してしまいます」。希少がんセンター長で、骨軟部腫瘍・リハビリテーション科外来医長の川井章医師は、そう強調します。

特に子どもの場合には、非常にまれではあるものの、骨肉腫なのに成長痛だと思いつむなど、受診自体が遅れるケースがあるので注意が必要です。

正確な診断のためには、適切な検査を実施すると同時に、病巣の組織を顕微鏡で見て、「悪性腫瘍なのか」「肉腫であればそれはどのようなタイプなのか」を詳細に調べる「病理診断」が不可欠です。肉腫グループのなかに、全国的には少ない肉腫専門の病理医がいることも、中央病院の特徴の一つです。

サルコーマカンファレンスで ベストな治療を選択

肉腫の治療は、主に、「手術」と「薬物療法」が中心です。ユーイング肉腫、横紋筋肉腫など、手術、薬物療法、放射線療法を組み合わせた特殊な治療が必要になる場合もあります。

肉腫は体のさまざまな場所に発生す

ることもあり、治療には診療科を超えた連携が欠かせません。中央病院では、月1回、「サルコーマカンファレンス」を開催し、一人ひとりの患者さんに合ったベストな治療法を検討しています。このカンファレンスには、骨軟部腫瘍・リハビリテーション科、乳腺・腫瘍内科、小児腫瘍科、頭頸部腫瘍科、泌尿器・後腹膜腫瘍科、婦人腫瘍科、皮膚腫瘍科、放射線診断科、放射線治療科、病理科など、肉腫の診断・治療に関連するすべての診療科の医師が参加しています。

小児の患者には、骨や軟部組織の成長のことも考え、どういう治療をするか検討することが大切です。例えば顔に肉腫ができたとき、放射線治療をすると照射部位の骨は成長しないので左右が非対称になる場合があります。

「適切な治療で完治を目指すのはもちろんですが、治癒した後も、成長の過程で左右のバランスを取るために形成外科へ紹介したり、目、鼻、耳の機能を改善

■肉腫(サルコーマ)の種類

- 骨の肉腫
- 軟部の肉腫
- 体幹の肉腫
- 後腹膜の肉腫
- 子宮の肉腫
- 小児の肉腫
- 小児の固形悪性腫瘍
- GIST(消化管間質腫瘍)



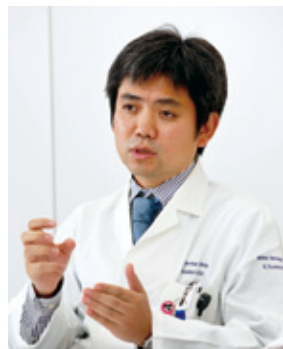
抜群のチームワークで診断・治療・リハビリに取り組む中央病院・肉腫グループの皆さん



希少がんセンター長 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科 外来医長 川井 章 医師



小児腫瘍科 科長 小川千登世 医師



乳腺・腫瘍内科 医長 米盛 勸 医師

する治療をしたり、できる限り病気だったことを意識せずに社会生活を送れるようにサポートしています」と小児腫瘍科科長の小川千登世医師は話します。

また、肉腫のタイプや進行度によっては、長期間、抗がん剤を使った薬物療法の継続が必要なケースがあります。

「小児から20代、30代の比較的若い年代の人も多いだけに、学業、子育て、仕事をどうするかといった社会的な悩みを抱える患者さんも少なくありません。治療医、看護師、緩和治療医、精神腫瘍医、臨床心理士、チャイルドケアスペシャリスト、薬剤師、ソーシャルワーカーといった専門職が連携して、精神面や社会的なことも含めたサポートにも力を入れています」。肉腫などの薬物療法が専門の乳腺・腫瘍内科医長の米盛勸医師は、そう説明します。

診断技術や手術法、薬物療法の進歩によって、肉腫の生存率は、30年前に比べて劇的に改善しています。また、かつ

ては骨肉腫の治療では腫瘍の場所によっては腕や脚を切断することが多かったのですが、診断技術、再建術、人工関節の発達によって80~90%は温存できるようになっています。

生物学的再建手術や新薬の開発にも力を入れる

「確かに診断機器、人工関節といった技術の進歩の恩恵は大きいのですが、人工関節の耐久性には限界があります。そのため、特に小児や若い患者さんに対しては、自分の骨を血管ごと移植する遊離血管柄付き骨移植や、自家処理骨を活用した生物学的再建手術にも力を入れています」(川井医師)

薬物療法に関しては、患者数の多い

がんに比べると、保険適用のある薬は限られるものの、近年、国際共同治験が進み、次々と肉腫の治療薬が開発されています。軟部肉腫の治療薬として、2012年に分子標的薬のパゾパニブ、15年9月にはトラベクテジンが承認されました。他にも、保険承認申請中の薬があり、選択肢は広がってきています。

ただ、肉腫のタイプによって、どの抗がん薬が効くか、薬への反応性は異なります。「特に肉腫の中でも患者数の少ない腫瘍や従来の治療薬が効きにくいタイプの場合には、常に、世界中の最先端の情報を収集し、現時点で最適な治療を提供するようにしています。さらに、肉腫特有の遺伝子異常を調べるなど、新しい薬剤の開発を行うのも、東病院も含めた国立がん研究センターの肉腫グループの使命です」(米盛医師)

さまざまな専門性を持つ医師や医療職のチームが一丸となって、治療に臨み、患者さんやご家族の生活面も含めたサポートをしているのが、肉腫グループの強みでもあります。「大きく治療が進歩している分野ですから、決してあきらめず、心配なことは担当医や周囲のスタッフに遠慮なく相談してください」(川井医師)。



さまざまな診療科の医師たちが参加して月1回、開かれるサルコーマカンファレンス

肉腫など、まれながんの相談は

「希少がんホットライン」へ

中央病院では、平日は毎日、患者数の少ない希少がんの患者さんや家族向けの電話相談「希少がんホットライン」を開設しています。相談に応じるのは専任の看護師で、通話料はかかりますが相談は無料です。ホットラインへの電話で最も多いのが肉腫に関する相談です。

肉腫のことに限らず、病院で「まれ」ながん「治療法がわからない」「病理診断が難しい」などと言われて心配になったり、「大きな病院へ連絡したが、診療は行っていないと言われた」「まれ」ながんを扱っているがんセンターへ行くように言われた」などの場合は、1人で抱え込まず電話を試みましょう。希少がんの診療に携わる医師の持つネットワークを活用し、必要に応じて首都圏以外の病院への紹介も行っています。

何科を受診?

どこへ紹介?

希少がんホットライン TEL.03-3543-5601

(開設時間:平日の9時~16時)





生活の工夫カード 第3回

抗がん剤によるしびれがあるときには

抗がん剤によっては、末梢神経の細胞が障害され、手足のしびれが起こります。症状が強くなると、つまずきやすい、物を落とすなどの危険性や、不便が生じます。患者さんは暮らしの中でどんな工夫をすればよいのか、中央病院 看護部 がん化学療法看護認定看護師の朝鍋美保子さんに教わりました。

しびれに伴う危険防止が大切

抗がん剤によるしびれは、手先や足先から発症し、治療回数を重ねるごとに悪化すること、症状の改善が難しいことなどが特徴です。

初めは手足指先の違和感だけだったり、一時的な症状だったりする場合もありますが、抗がん剤治療の回数が増え、期間が長くなるにつれてしびれが強くなったり、範囲が広がったりするため、症状が消えにくくなってきます。抗がん剤によっては冷感刺激によりしびれが出現するものもあり、冷たい水を飲んだ時などに喉や口の周囲に表れることもあります。

しびれに関する生活上の工夫は、主に二つあります。

第1に、しびれに伴う日常生活上の危険防止です。しびれにより足に力が入り

にくくなることがあるので、階段の昇降時は転倒、転落に注意が必要です。階段では手すりを使う、なるべくエレベーターを利用するなどの工夫をするとよいでしょう。

転倒を防ぐうえで履物にも注意が必要です。小さ過ぎる履物はしびれを強くすることもあるので、柔らかい素材のゆったりとした靴、サイズの合った靴を選びましょう。ハイヒールは足先に体重が掛かり転倒しやすくなるので避けたほうがよいでしょう。

しびれが悪化すると感覚が鈍くなることがあるので、火傷やけがをすることがあります。火傷やけがを防止するために、家事やガーデニングなどをするときには手袋を着用するとよいでしょう。

2番目は、症状緩和のために、自分に合う方法を見つけてみるということです。例えば、冷えると血行が悪くなり、しびれが強くなる場合があるので、お風呂にゆっくり浸かり、体を温めるのもよい

でしょう。寒い時期には手袋を使用し保温に努めるのも工夫の一つです。マッサージをすると症状が楽になるという人もいます。冷えた缶を持つとしびれを強く感じることもあるので、持ち手の付いたマグカップや水筒に飲み物を移して飲むとよいでしょう。ワンタッチでふたが開く水筒も便利です。ペットボトルや瓶のふたは、指サックやゴム手袋を使うと滑らないので開けやすくなります。

我慢せず早めに相談を

抗がん剤治療を一時的に休んだり、抗がん剤の量を減らしたり、しびれを和らげる薬を使うことで症状が軽減されることがあります。しびれによって日常生活に支障をきたすこともあり、一旦出てしまったしびれは治療中止後も長期間継続することがあるので、我慢せず、早めに医師、薬剤師、看護師らに相談して下さい。



中央病院 看護部 がん化学療法看護認定看護師 朝鍋美保子さん



ソフト素材の靴、瓶のふたを開けやすくするグッズ、ワンタッチでふたが開けられるボトルなどを使うと便利です

しびれの起こりやすい抗がん剤

- パクリタキセル
- ピンクリスチン
- オキサリプラチン 等



「生活の工夫カード」配布しています

がん患者さんの生活上の悩みに対応した工夫をまとめた「生活の工夫カード」は、中央病院 1F に設置されています。下記のアドレスからダウンロードできますので、ご活用ください。

http://www.ncc.go.jp/jp/information/event/50th_event/ideas_exhibition.html#01

食欲不振のときの 食事の工夫

東病院 栄養管理室長
千歳はるかさん

患者さんやご家族を
対象に、症状に応じ
た食事の工夫を紹介
する「柏の葉料理教
室」を月2回開催。



かぼちゃの冷製スープパスタ (ハーフサイズ)

1人分 305kcal たんぱく質9.3g 塩分1.7g

冷やすことでおいを抑え口当たり良好に。
市販のスープを使えば、ぐっと簡単に作れます。

作り方

- ①スパゲッティは塩ゆでし、しっかりと冷やしておく。
※市販のスープを使う場合②～⑤は省略
- ②スープ用のかぼちゃは皮をむいて小さめの角切り、玉ねぎは粗みじん切りにする。
- ③鍋にバターを入れ②を軽く炒めたら、水を加えやわらかくなるまで煮る。

材料(2人分)

スパゲッティ(乾麺)…80g

スープ

かぼちゃ……………100g
玉ねぎ……………中1/5個
バター……………小さじ1
水……………大さじ5強
牛乳……………1/2カップ
コンソメ顆粒……………小さじ1
塩……………小さじ1/6

具

マッシュルーム……………1個
ベーコン……………1/2枚
かぼちゃ……………20g
オリーブオイル……………小さじ1/2
白ワイン……………小さじ1
塩……………ひとつまみ
こしょう……………適量
アスパラガス……………1本
ゆで塩……………適量
生クリーム……………小さじ1

- ④③をミキサーでペースト状にする(裏ごしするとよりなめらかになる)。
- ⑤④を鍋に戻し、コンソメ、牛乳を加えひと煮立ちさせる。塩で味を調え冷蔵庫でよく冷やす。
- ⑥具材を切る。マッシュルームは4つ割り、ベーコンは短冊切り、かぼちゃは小さめの角切りにする。

ひと工夫

食欲がわからない原因はさまざまです。
それぞれの原因に応じて食事を工夫
しましょう。

- 腹部膨満感、下痢などをともなうとき
(消化吸収機能の低下によるもの)
⇒食物繊維や脂肪が少なく、消化の良い食品を選ぶ。
- 吐き気、口内炎などをともなうとき
(がん治療の副作用症状)
⇒においを抑える、喉ごしを良くするなど刺激を減らす。
- 噛む・飲み込む機能が低下しているとき
(加齢、のど・舌などの手術の影響)
⇒ゼリー状、とろみを付けるなどやわらかく調理する。

- ⑦フライパンにオリーブオイルを入れ、かぼちゃを炒める。ある程度火が通ったらマッシュルーム、ベーコンを入れ、白ワイン、塩・こしょうを加えさっと炒める。
- ⑧アスパラガスは塩ゆでし、4等分に切る。
- ⑨スパゲッティを器に盛り、⑤のスープをかける。⑦・⑧のをのせ、生クリームを回しかける。



1人分 66kcal たんぱく質9.8g 塩分0.7g

鶏胸肉のしっとりホイル焼き～塩レモン風味

パサつく鶏胸肉を塩麴でしっとりやわらかく。包んで焼くだけなので、調理中のおいも抑えられます。

材料(2人分)

鶏胸肉……………1/3枚(80g)
塩麴……………小さじ2
玉ねぎ……………中1/6個
にんじん……………1/8本
ピーマン……………1/4個
えのきだけ……………30g
酒……………小さじ1/2強
レモン……………輪切り2枚

作り方

- ①鶏胸肉はそぎ切りにし、ビニール袋に入れる。
- ②①に塩麴を加えよく揉み込む。空気を抜くように口を閉じ、冷蔵庫で半日程度なじませる。
- ③玉ねぎ、にんじん、ピーマンは千切り、えのきだけは4～5cmに切り、すべて混ぜ合わせておく。
- ④アルミホイルに②の鶏胸肉、③の野菜を交互に並べ、酒をふりかけレモンをのせる。
- ⑤ホイルの口をしっかりと閉じ、オーブントースターで10～15分蒸し焼きにする。

NCC INFORMATION

当センターは、1962年にがん医療の拠点となる国立機関として創設されました。以来、高度な最先端の医療と研究で日本のがん治療をリードし、「がんにならない、がんに負けない、がんと生きる社会をめざして」をテーマに、患者さんのためにさまざまな活動に取り組んでいます。現在、国立研究開発法人として政府から運営費交付金を受ける一部の事業はありますが、運営は原則として独立採算です。

当センターでは、がん研究・がん医療の

国がんからご寄付のお願い

発展等、またはプロジェクトのため、ご寄付をお受けしています。ご寄付は寄付金控除の対象になります。皆様のご支援をお待ちしています。

寄付金の報告 (平成27年度累計10月15日現在)
16,976,652円 97件

寄付者ご芳名(敬称略/2015年8月15日~10月15日)
 田村保志 大西通義 武市章 村田正夫 飯田秋男
 平山隆 桶山弘美 三澤幸子 宇治佑夫 渡部宏昭
 奥幸代 安田保道(他28名)

ご寄付の方法

【現金の場合】院内にてお受けいたします。寄付担当までお電話ください。

【振込の場合】振込後、寄付通知書にご記入のうえ、お送りください。用紙は院内に設置されています。国立がん研究センターのホームページからもダウンロードできます(下記URL参照)。

■寄付担当/中央病院 TEL:03-3547-5201(内線2359)・東病院 TEL:04-7133-1111(内線2343, 2413)
 FAX:03-3542-2545 E-mail:ncckifu@ml.res.ncc.go.jp 郵送先:〒104-0045東京都中央区築地5-1-1
 URL: <http://www.ncc.go.jp/jp/about/hojin/donation.html>

どこでもストレッチ

腰痛を改善しよう

腰に慢性的な痛みがあり、骨に大きな異常のない方におすすめです。痛みが強い動作は避けていきましょう。(指導/東病院 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科)

1. 仰向けで行うストレッチ

(1回20秒×各5回)

腰が伸びてくる感覚があれば、うまくできています。リラックスタイムなどに。



①膝抱え運動
(左右交互に)



②体ねじり運動
(左右交互に)

2. 座って行うストレッチ(1回20秒×各5回)

腰の周りには、背中や頭を支えるための基礎となる筋肉が多数集結しています。ゆっくり伸ばしましょう。



①腰をそらす運動



②腰を回す運動
(左右交互に)



③腰を丸める運動

3. 立って行う足のストレッチ(各5回)

足の筋肉の多くは腰から出発しています。また、腹筋、背筋を鍛えることも、とても大切です。



①太もも後ろストレッチ
(段差を使って左右交互に)



②寄りかかりストレッチ
(左右交互に)



③膝つきストレッチ
(左右交互に)

⚠️ 骨転移と診断されている方や、悪化する腰や背中の痛み、帯状の胸の痛みなどがあり骨転移が疑われる方は、必ず主治医の先生に相談してから行うようにして下さい。



国立研究開発法人

国立がん研究センター <http://www.ncc.go.jp>



築地キャンパス
中央病院

〒104-0045
東京都中央区築地5-1-1
Tel:03-3542-2511(代)



柏キャンパス
東病院

〒277-8577
千葉県柏市柏の葉6-5-1
Tel:04-7133-1111(代)



国立がん研究センター広報誌「日々歩」に関するご意見・ご感想は「広報企画室 日々歩」係までメールまたはFax、手紙にてお寄せください。

✉ ncc-kouhou@ncc.go.jp

FAX 03-3542-2545

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1 国立がん研究センター「広報企画室 日々歩」係

[企画制作]国立がん研究センター企画戦略局広報企画室 [編集協力]株式会社 毎日企画サービス

発行:2015年11月